



株式会社 森田産業運輸
専務取締役

森田 恭章 様に伺う

会社概要

所在地 本社営業所：〒123-0872 東京都足立区江北 3-3-22 森田産業ビル2F
TEL：03-3890-6666 FAX：03-3854-3333
埼玉営業所：〒351-0012 埼玉県鳩ヶ谷市桜町 1-11-37
TEL：048-281-5533 FAX：048-281-3444
川口物流センター：〒334-0062 埼玉県川口市大字榎松道内 242
TEL：048-282-8889 FAX：048-282-8890

設立 昭和 50 年 6 月 26 日
代表者 代表取締役 森田 浩史
従業員 120 名
車両設備 13.5t 2 両・12t 10 両・8t 6 両・4t 21 両・3t 11 両・2t 24 両
ルートバン 6 両・ライトバン 9 両・旅客車 2 両・営業車 3 両・フォークリフト 10 両
事業内容 一般貨物自動車運送業 自動車運送取扱事業 特定旅客自動車運送

第一に事故の削減のために

■ ドライブレコーダーを知ったきっかけは何ですか？

4 年前にトラックショーで知り、導入を検討していました。他社のドライブレコーダーも検討していましたが、長時間記録できるものを探していました。

インターネットでたまたま長時間録画のあんしん mini を見つけて、1 時間撮れる製品ということで、現在のショックがあった時の何秒間を記録するドライブレコーダーよりは、1 時間撮れば管理しやすいかなと思ったのがきっかけです。



■ あんしん mini を導入すると決めたきっかけは何ですか？

第一に事故の削減のために導入を決めました。実際に弊社は保険会社と話をしても、事故はかなり少ない運送屋だと言われていました。それでも、事故というものは直接利益に反映してしまうので、とにかくもう事故を一件でも減らしたいという思いから導入を決めました。

事故抑止についてはその会社毎の観点があると思いますが、タクシーなどが採用している事故が起きてから 10 秒 20 秒という製品より、こっちの方が良いと思います。

■ ドライブレコーダー導入後に事故率の変化はありましたか？

今年の締めをしていないので、なんとも言えませんが、半分以下には間違いなくなっています。

こちら側に過失があるものはかなり減っていて、大事故はかなり減っています。

■ 導入に際して問題などはありませんでしたか？

やっぱり社員にとっては管理に繋がるのではないかという思いがあったと思います。

しかしながら、弊社では、ドライブレコーダーを有効利用して、事故削減を図るために、チェックシートを弊社では、ドライブレコーダーのチェックシートを作りました。そして、運転の悪い運転手については、週に 2～3 回、運転の良い運転手についても 2 週間に 1 回くらいチェックを入れている状況です。

管理だけではなくて、事故削減のツールとしてドライブレコーダーを導入しました。

とにかく重要なのは確認

個人ユーザー向けのドライブレコーダーをうまく活用して業務でも事故抑止に効果を挙げていらっしゃいますが、特に工夫されていることはありますか？

とにかく、確認が重要だと思います。

弊社はあんしん mini 100 台に対して、SD カードを 140～150 枚使用しています。運転手には抜かせないで、基本的に配車窓口や車庫にパソコンを設置し、その責任者に抜き打ち検査をさせています。ドライブレコーダーのチェックシートを作成し、本社に提出させています。そして、悪い運転者に関しては指導するというカタチをとっています。

DRチェック表 (西門)										チェック日											
										年	月	日									
車種	車番	運転手	乗客	乗務員	スピード	交差点	一時停止	交差点	一時停止	一時停止	一時停止	一時停止	一時停止	一時停止	一時停止	一時停止	一時停止	一時停止	一時停止	一時停止	
1																					
2																					
3																					
4																					
5																					
6																					
7																					
8																					
9																					
10																					
11																					
12																					
13																					
14																					
15																					
16																					
17																					
18																					
19																					
20																					
21																					
22																					
23																					
24																					
25																					
26																					
27																					
28																					
29																					
30																					

ドライブレコーダーチェック表

また、特に危ないなという運転手には初めから SD カードを一枚余分に持たせます。そして、出発から一時間たったら、SD カードを交換するように指示を出します。このようにして、全部の走った記録を撮るようにします。

記録されたデータで基本的に見るのは、スピードを出しているか、交差点を曲がる時はどうか、発進・停止の時はどうか、蛇行運転をしていないだろうかなどをチェックしています。あと、例えば二車線の道路で左車線を走っているよりは右車線を走るほうが安全だとか、そういった指導もしています。

■ 常時録画していると運転手の普段の運転の特性も見れると思いますが？

あんしん mini を選んだ一番のメリットというのは、1 時間の記録が取れるということです。1 時間の記録が確認できることによって、運転手の運転の仕方をよく見ることができます。

現状で発売されているものは、4 年前も実は入れようと思っていました。ただ、撮れるのが何秒の世界。そのショックがあった時の何秒という世界でそれをやるのが難しいので、基本的には一時間記録できるものを選びました。



「凄くいい運転」という認識は間違いだった

■ 新たな発見などはありましたか？

一番発見できたことは、「凄くいい運転」をしていたが、その認識が間違っているということが結構分かりました。今までその運転手はすばらしい運転手で、事故をしらしょうがないという面もありましたが、これを見ていると、あっ、そんなにいい運転していなかったんだとわかりました。

実質上、例えば 100%いい運転をしているんだと信じていた運転手が、実は 50%しかいい運転をしていなかったとわかりますし、逆に、50%駄目だった運転手が 100%いい運転手であると分かることもあります。

このやはり一時間記録ができるということが重要なのだと思う。一時間記録が取れるということが安全運行にも繋がっていくことだと思います。



■ そういった面で見ただけですと、森田産業運輸様の導入した目的と、ドライブレコーダーがマッチして、実際に事故抑止というカタチが起きている？

まだ実質上数字でまだ表していませんが、間違いなく減っているのは事実なので、それをいかに使っていくか・・・

同業の仲間内でも他社のドライブレコーダーなどを入れていますが、やはり導入時は事故の映像だけあれば良いと思っていたようです。最初弊社もそのような考えもありましたが、どうせ買うのであれば、事故の前後をわかる長時間記録できるものを探していたら、たまたまインターネットで見つけたというわけです。

今後は安全運転の講習などに

■ 運行管理者の方が同乗して一緒に回ると同じことが行えると思いますか？

そうですね。例えば、小石川から埼玉県の戸田市まで行って帰ってきて、大体約 2/3 くらいの記録が取れます。その記録を取れることによってかなりの効果があげていると思っています。

■ 安全運転管理の講習会などでデータを使ったりしていますか？

ただ、もらい事故とかあった場合はそれを保存し整理して、今後は安全運転の講習や、危ない運転手などと呼んで、講習会を開いたりしようと考えています。

■ 今後のあんしん mini に対して希望はありますか？

できれば、長時間のログを撮りたいですね。もう少し長時間撮れば撮れたに越したことはないと思うので、長時間のログを撮りたいです。後は、できれば、今も現状でスピードが出る製品があると思うんですが、それにリンクできればもう少し良かったかなというのがあります。そうですね。それが一番ですね。